

基本計画の見方

基本目標

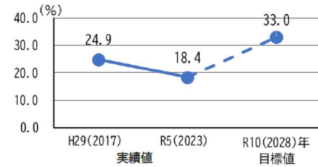
1 住民に開かれ自立するまちづくり

協働による仕組みづくりや効率的な行政経営により、行政サービスの充実を図る

数値目標

◇数値目標1(1)

月に一回以上地域活動に参加する人の割合
(住民アンケート調査で「月に1回以上地域活動に参加した」と回答した人の割合)



基本的方向1 協働の仕組みの構築

具体的施策1 参画・協働

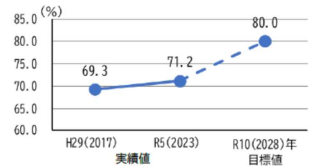
関連する条例・分野別計画等 王寺町まちづくり基本条例

目指す姿

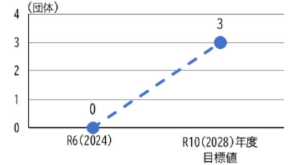
住民が主体的にまちづくりに参画し、活躍できるまち
住民が積極的にまちづくりの担い手として参画できる、魅力と特色のある住み良いまちになっています。また、地域に根ざした自治会等、多様な主体が互いに協力しながら協働によるまちづくりに取り組んでいます。

重要業績評価指標 (KPI)

◆KPI1-1
協働によるまちづくりについて推進すべきと考える人の割合
(住民アンケート調査で「協働によるまちづくり」について、「推進すべき」「ある程度推進すべき」と回答した人の割合)



・補助指標
まちづくり協議会設立数【累計】



補助指標

住民アンケート調査結果など毎年実績値が出せないKPIを補完するために補助指標を設定。

SDGs

具体的施策ごとに関連するSDGsのロゴマークを付加しました。

数値目標
基本目標ごとに数値目標を設定。

関連する条例・分野別計画等
具体的施策に関連する町の条例や主な個別計画等を示したものを。

目指す姿
具体的施策に関する取組を進めることによって、目指すまちの姿(上段)とまちの状態や住民の暮らし(下段)について示したものを。

重要業績評価指標(KPI)
具体的施策(取組)の達成度を客観的に効果検証するための指標を設定。

基本目標1 住民に開かれ自立するまちづくり

現状と課題

●協働のまちづくり

令和3(2021)年4月に町民による参画と協働のまちづくりを進めるための基本ルールを定めた「王寺町まちづくり基本条例」を施行しました。地域の課題解決や住民福祉の増進のため、自治会、各種団体等の多様な主体で構成する「まちづくり協議会」の設立に向け、令和4年度(2022)からは、王寺町を3つのエリア(北・中央・南)に分けて町民ワークショップを継続して行うとともに、自治連合会をはじめとする、各種団体においても先進地視察研修が行われています。今後、「まちづくり協議会」の設立に向けた支援制度についても検討が必要となっています。

現状と課題
具体的施策を取り巻く王寺町の現状と、今後対応が求められる課題を整理したものを。

具体的な取組

◆協働のまちづくりの推進

・住民参画の機会の充実

住民の意見を今後の町づくりに生かすため、タウンミーティングやパブリックコメントを始め、町民ワークショップ、計画づくりの審議会の委員公募等、町の施策の立案から実施及び評価までの過程に主体的に関わることができるような仕組みを構築し、住民が参画する機会を充実させます。

・まちづくり協議会設立支援

自治会や住民活動団体で構成する地域課題解決のための組織「まちづくり協議会」の早期設立に向け、機運醸成を図るとともに、ワークショップやリーダー養成講座の開催など必要環境づくりを行います。

・まちづくり基本条例の検証及び見直し

令和3年4月に施行された「王寺町まちづくり基本条例」について、「まちづくり基本条例検証委員会」を立ち上げ、多様な手段で町民の意見を聞いて検証し、必要に応じて見直しを行います。

具体的な取組
目指す姿を実現するために、町(行政)が取り組む方向性と主な内容を示したものを。

役割分担

	住民の役割	<ul style="list-style-type: none"> ●まちに関心を持ち、地域活動や、まちづくりに主体的に参加します。 ●日頃から住民同士で積極的にコミュニケーションを図ります。 ●地域で発生するさまざまな課題の解決に主体的に取り組めます。
	地域の役割	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会等が中心となり、地域の活動を行うとともに、住民相互の親睦を図り連帯感を高めます。 ●自分たちの地域のことは自分たちで決めて行動し、まちづくり協議会等の組織化を図りながら、地域が主体となって課題解決に取り組みます。
	団体、事業者の役割	<ul style="list-style-type: none"> ●事業者等が持つ専門的な知識や情報を提供します。 ●まちづくり協議会に参画するなど、地域課題の解決に貢献します。

役割分担
目指す姿を実現するために、「住民」「地域」「団体、事業者」それぞれが担う役割を示したものを。